

2014年7月29日

## アプリにおける IP 電話サービスの利用を可能にする 「050 VoIP SDK」(仮称)を提供開始 ～アプリ開発・提供パートナーによる新サービス開発を支援～

NTT コミュニケーションズ(略称：NTT Com)は、IP 電話サービスと連携したスマートフォンアプリ(以下、アプリ)を簡単に開発できる「050 VoIP SDK<sup>\*1</sup>」(仮称)を2014年10月上旬より提供開始予定です。

なお、提供に先立ち「050 VoIP SDK」を活用したアプリ開発・提供パートナーの募集を2014年7月29日より開始します。

### 1. 背景

NTT Com はこれまで、スマートフォン向け IP 電話アプリ「050 plus」および企業向けの「050 plus for Biz」を提供し、音声品質や電池消費量などの改善に取り組み続けてきました。

昨今、アプリにおける機能の一つとして、これら NTT Com の IP 電話サービスを利用したいというご要望を多くいただいていることから、「050 VoIP SDK」の提供を開始します。

### 2. 概要

「050 VoIP SDK」は、IP 電話の発着信プログラムのライブラリ<sup>\*2</sup>と併せて、アプリ開発者用ドキュメントやソースコード付きのサンプルアプリなどを提供するもので、任意のアプリ(iOS/Android 対応)へ発着信機能を実装 [別紙1参照] することが可能となります。これにより、アプリ開発パートナーの新たなビジネス機会の創出や、既存サービス強化 [別紙2参照] を支援します。

### 3. 特長

#### (1) IP 電話に関する専門的な知識、ノウハウがなくても発着信機能の実装が可能

SIPやRTP<sup>\*3</sup>を用いた IP 電話サービスを構築するための複雑なプログラムを最初から開発する必要がないため、高度な専門知識が不要です。

#### (2) NTT Com の IP 電話ネットワークを利用するため、無料通話先が豊富

本 SDK を活用したアプリ同士の通話はもちろん、「050 plus」など NTT Com が提供する IP 電話サービス [別紙3参照] との通話が無料<sup>\*4</sup>で利用可能です。

#### (3) 専用の 050 番号で広がる利用シーン

本 SDK を活用したアプリでは、050 で始まる電話番号を利用することが可能です。携帯電話用の 070/080/090 番号と使い分けるなど、050 番号を活かした利用方法も想定できます。

#### (4) NTT Com の豊富なノウハウと運用実績が詰まった IP 電話を利用可能

スマートフォンの機種毎に最適化された品質コントロール技術など、これまで NTT Com が「050 plus」や「050 plus for Biz」を提供する中で培ったノウハウが詰まった IP 電話サービスを利用できます。NTT の研究所による成果である品質評価技術や、端末および周囲環境に応じた最適な通話品質を実現するエコー・ノイズ低減技術も採り入れてい

ます。

#### 4. 提供開始時期

2014 年 10 月上旬(予定)

#### 5. アプリ開発・提供パートナー募集開始と「050 VoIP SDK」Web サイトの公開について

7 月 29 日より、「050 VoIP SDK」を活用したアプリ開発・提供パートナーの募集を開始します。「050 VoIP SDK」により、アプリ開発・提供パートナーとなるお客さまの、「電話」を利用した新たなビジネス機会の創出や、既存サービスの利便性向上を実現します。

本サービスにご興味をお持ちの方は、「050 VoIP SDK Web サイト」のフォームよりお問い合わせください。

050 VoIP SDK Web サイト [http://www.ntt.com/050voip\\_sdk/](http://www.ntt.com/050voip_sdk/)

今後、同 Web サイトにおいて、提供機能や API に関する情報発信を行っていくほか、アプリ開発・提供パートナーとして本 SDK の活用を検討いただけるお客さま向けに、説明会のご案内などを順次公開していきます。

\* 1 : Software Development Kit の略。開発者がより効率よく簡単にプログラミングを行えるよう、必要なツールをまとめたパッケージのこと。

\* 2 : ある特定の機能を持ったプログラムを、他のプログラムから利用できるように部品化し、複数のプログラム部品を再利用可能な形でひとまとまりにしたもの。

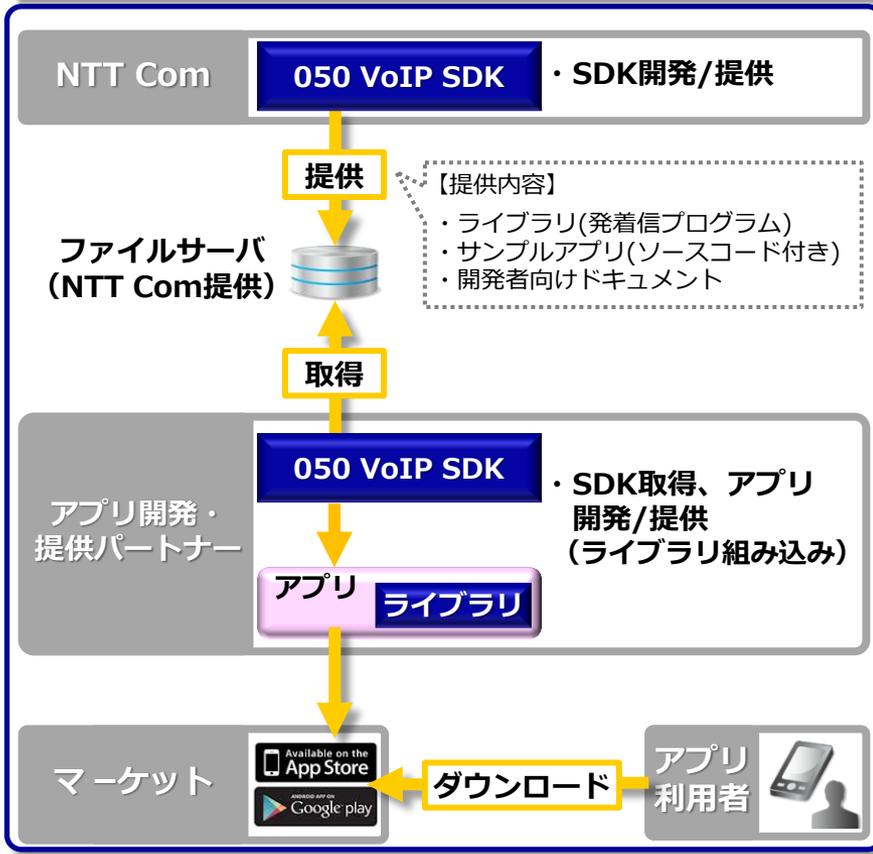
\* 3 : SIP (Session Initiation Protocol) は、IP 電話などで用いられる通信制御プロトコルの一つ。RTP (Real-time Transport Protocol) は、音声や映像をストリーミング再生するための伝送プロトコル。

\* 4 : 別途月額基本料などが必要。

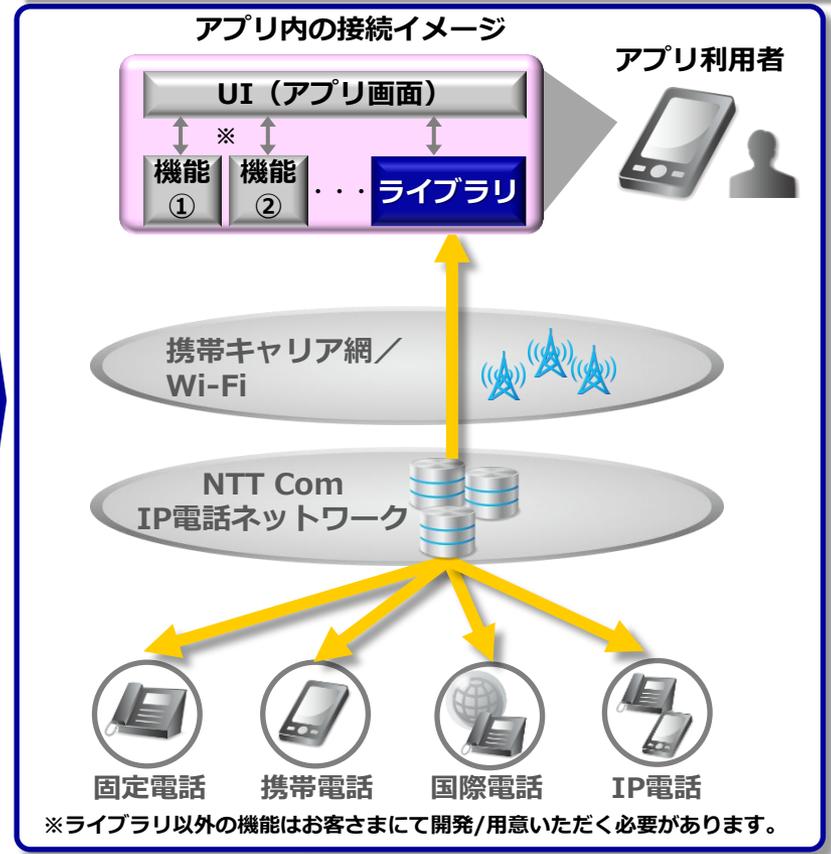
# (別紙1) IP電話サービスの利用イメージ

「050 VoIP SDK」を活用し、スマートフォンアプリへ「ライブラリ」を組み込むことでNTT ComのIP電話サービスを利用できます

## 「050VoIP SDK」の提供イメージ



## IP電話サービスの利用イメージ



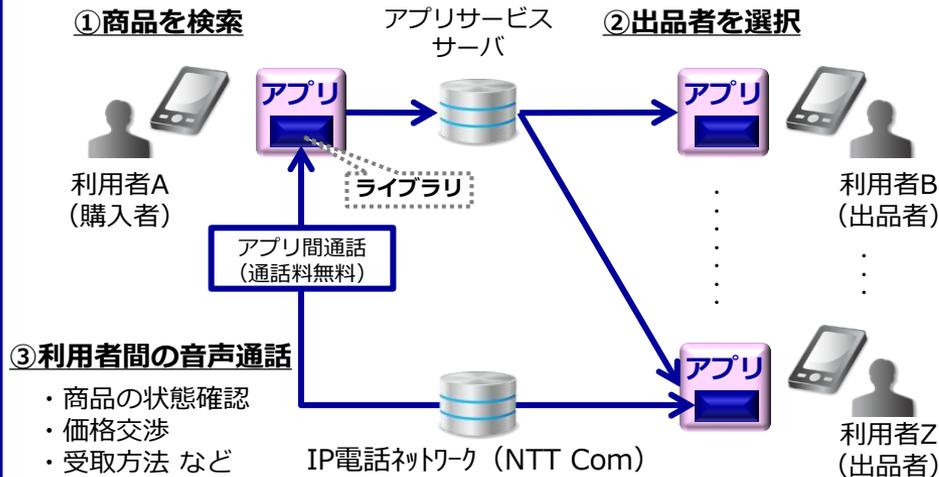
# (別紙2) 050 VoIP SDKを活用したビジネスモデルの例

「050 VoIP SDK」により、「電話」を利用した新たなビジネス機会の創出や既存サービスの利便性強化などを支援します

## モデル例①：モバイルECアプリへの組み込み

### ◆概要

- ・アプリ利用者間で出品/購入ができるフリーマーケットの仮想市場を提供
- ・利用者間の情報交換（商品状態確認・価格交渉など）は電話/メールで実施



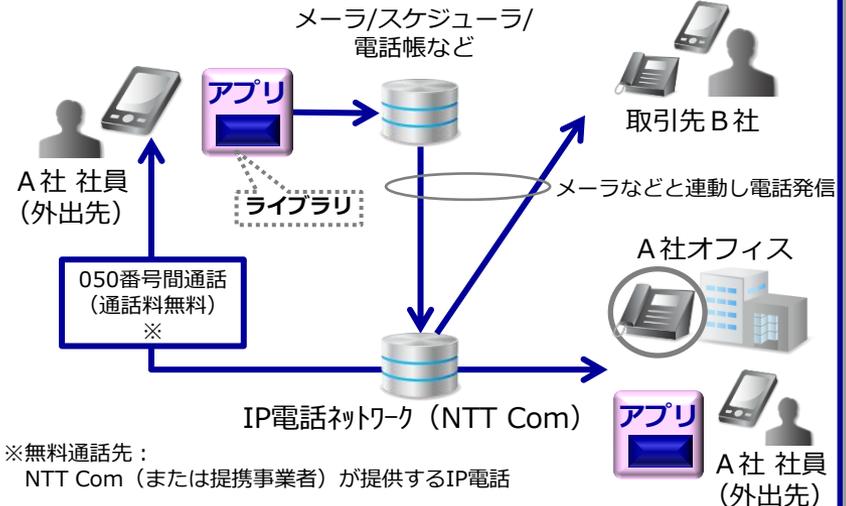
### ◆050 VoIP SDKの利用メリット

- ・アプリ間通話（通話料無料）の実装が可能。※アプリ間以外の通話も可能
- ・アプリ間通話の電話番号に「050番号」を利用するため、090/080/070のプライベート情報を公開することなくサービスを利用することが可能。

## モデル例②：モバイル業務アプリへの組み込み

### ◆概要

- ・外出先でも会社PCと同じ環境（メーラ/スケジューラ/電話帳など）を提供する社員向け業務サポートアプリへ電話機能を追加



### ◆050 VoIP SDKの利用メリット

- ・電話番号に「050番号」を利用するため、会社用とプライベート用で電話番号の使い分けが可能（050番号通話料は会社支払）
- ・NTT Com（または提携事業者）が提供するIP電話をオフィスで利用する場合、オフィス⇄アプリ間の通話料が無料

# (別紙3) NTT Comが提供するIP電話サービス(無料通話先一覧)

300万以上の050番号と無料通話が可能

発信元/形式	用途	サービス名	サービスサイト	
<b>スマートフォン</b> 	個人向け	 <b>050 plus</b>	<a href="http://050plus.com/">http://050plus.com/</a>	
	法人向け	 <b>050 plus for Biz</b>	<a href="http://www.ntt.com/050plusbiz/">http://www.ntt.com/050plusbiz/</a>	
<b>固定IP電話</b> 	個人向け	 <b>OCN</b> <small>OCNドットフォン300</small> <b>OCNドットフォン300</b>	<a href="http://www.ocn.ne.jp/voip/phone/">http://www.ocn.ne.jp/voip/phone/</a>	
	法人向け	<b>Arcstar IP Voice</b>		<a href="http://www.ntt.com/a_ipvoice/">http://www.ntt.com/a_ipvoice/</a>
		 <b>.Phone IP Centrex</b>	<a href="http://www.ntt.com/centrex/">http://www.ntt.com/centrex/</a>	
		 <b>OCNドットフォン オフィス</b>	<a href="http://www.ntt.com/phone-office/">http://www.ntt.com/phone-office/</a>	
		<b>ドットフォン オフィス アクセスフリータイプ</b>		<a href="http://www.ntt.com/phone-office-af/">http://www.ntt.com/phone-office-af/</a>
事業者向け 卸サービス	<b>ISP/CATV事業者向けサービス</b>		<a href="http://www.ntt.com/voip/isp_catv/">http://www.ntt.com/voip/isp_catv/</a>	